

おくすいを、正しく使用していただくために…

～ちょっとしたコツと注意点！～

◆こなぐすり◆

飲む直前に溶かし、速やかに飲ませる。時間が経つと味が変化したり、効果が落ちることがある。

*少量の水や微温湯に溶かしてスポイトなどで少しずつ口にのりこめる。

*少量の水分で練って小さな団子状にし、清潔にした指先で子どもの上顎や頬の裏側になすりつけた後、すばやく湯冷ましを飲ませてみる。

◆目薬◆

大人のひざの上に仰向けに寝かせて、安心感を与えながらまぶたを引っ張って点眼した後、しばらく目を閉じじっとさせる。

◆点耳薬◆

子どもが寝ている間にさす。冷蔵庫から出した後、常温まで戻してから点耳する。おくすいを十分にきわたらせるために、起き上がった後寝返ったりしないよう、しばらくの間付き添うことも大切。

◆坐薬◆

できるだけ、トイレを済ました後にいれる。坐薬を挿入した刺激で便意をもよおしてしまい、坐薬を出してしまうことがある為、約5～10分後に排便していないかオムツをチェックする。体温で溶けるため、冷蔵庫で保管する。便意を我慢できるように、側に寄り添いながら他のことで気を紛らわせてあげるのもいい。

◆貼り薬◆

子どもは貼り薬が気になって、手が届くとはがしてしまうことがある。腕だと服でこすれ、はがれてしまうため、背中がおすすめ。決まった時間に張り替える。タイミングはお風呂上りがおすすめ。

* こんな時どうすれば…Q&A *

・おくすいを吐き出しました。

→どれくらいの量を飲めたかわからず、追加で飲ませると過量になることがあるので、次回服用までとばしましょう。

・くすりを飲もうとしない。

→理解ができる年齢のお子様には、きちんとくすりの大切さを理解してもらい、飲ませることも重要です。

・くすりを飲んでから、湿疹・息苦しさ・呼吸が荒くなった。

→おくすり体が合わず、アレルギー症状を起こしている可能性があります。様子を見るのではなく、病院を受診してください。

・調子が悪そうなので、以前病院から処方された薬を使いたい。

→小児では特に、体重に合わせてお薬の量が変わっていきます。その都度その時の体重にあった量を処方されている為、服用量はきちんと守りましょう。余ってしまったお薬は定期的に処分してその都度受診ください。

・病院のおくすりに加え、市販のおくすいを飲ませてもいいの？

→成分が重複することがあります。必ず、医師または薬剤師に相談してください。

日本赤十字社 大森赤十字病院
DAIKUMORI PALETTES SOCIETY



薬剤部だより

第2号

2016年6月発行





子どものくすり

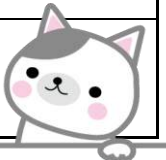
～お母さん、困っていませんか??～

～はじめに～

病院で処方されたくすりをお子様へ飲ませる時、「嫌がって飲もうとしない」、「飲んですぐ吐き出してしまった」など、こんな時どうすれば…と困った経験はありませんか？今回は、おくすりの種類と特徴、飲み合わせの良いもの・悪いもの、飲ませ方のコツなどについてご説明します。



主なおくすりの種類	メリット	デメリット
こなぐすり 	<ul style="list-style-type: none"> 水に溶かし、スポイトやスプーンで服用できる。 少量の水で練って団子状にし、指先で頬の内側か上あごに塗りつけ、飲ませた後に水で流しこむ事もできる。 	<ul style="list-style-type: none"> 袋にくっついったり、飛び散ったりすることがある。 水に溶けにくいものがある。
シロップ剤 	<ul style="list-style-type: none"> 甘味料や香料がすでに入っているため、赤ちゃんやこなぐすりの苦手なお子様でも飲みやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> おくすりが容器の下に溜まっていることがあるため、服用前によく振る。 長期保存はできないため、処方された期間が過ぎたら余っていても捨てる。 衛生管理に注意が必要。
坐薬 	<ul style="list-style-type: none"> 肛門から入れ直接粘膜から吸収される。 のみくすりが苦手な子どもや、吐き気や熱でおくすりが飲めない時に使いやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> 体温で溶けるようになっているため、冷蔵庫で保管する。
錠剤 カプセル剤 	<ul style="list-style-type: none"> 苦みを感じにくい。 	<ul style="list-style-type: none"> 赤ちゃんや乳児は喉に詰まらせてしまう事がある。



お子様に処方される機会の多い、代表的なおくすりとそのはたらきを以下に挙げました。

おくすりの中には、同じおくすりでも、こなぐすりとしロップ剤の様に剤形が異なるものがあります。



これら以外にも、症状によっては様々なおくすりが処方されます。

おくすりの種類		はたらき
呼吸器系	去痰剤	痰を出しやすくする。
	気管支拡張剤	気管支(空気の通り道)を広げ、呼吸を楽にする。
解熱鎮痛消炎		熱を下げたり、痛みや炎症をおさえる。
アレルギー	抗ヒスタミン剤	色々なアレルギー症状(くしゃみ、鼻水、咳、痒みなど)を抑える。
	その他のアレルギー用剤	喘息などの症状を抑える。
抗生物質	ペニシリン系	菌を死滅させることで細菌が原因の感染症を治療する。
	セフェム系	
	キノロン系	
	マクロライド系 テトラサイクリン系	
ステロイド剤		炎症やアレルギー症状を抑える。様々な目的で使用される。
整腸剤		腸内細菌のバランスを整える。
緩下剤		便通をよくする。

おくすりや食べ物など、**アレルギー**の経験があるものは、**必ず**、医師や薬剤師に伝えて下さい。
お薬手帳の活用をお勧めしています。



◆お薬手帳で確認できること◆

- 他の病院から処方されているおくすりとは重複してるものは無いか
- おくすり同士の飲み合わせに問題は無いか
- アレルギー経験のあるおくすりを処方されていないか
- 今までどんなおくすりを飲んできたかの記録など、様々な情報を伝える事ができます！



～食品ごとの特徴とおすすめ度～



食べ物	おすすめ度	特徴
ジャム、チョコレートシロップ(カルシウムを含まない)	★★★ ★★	コクのある深い味と冷たさで苦味が軽減されやすい。
アイスクリーム、プリン、練乳(カルシウムを含む)	★★★ ★★	コクのある深い味で苦味が軽減されやすい。 くすりによっては効果を弱めてしまうものがある。
牛乳	★★★	くすりによっては効果を弱めてしまうものがある。
服薬補助ゼリー	★★★	色々な味がある。抗生物質には 中性のもの がおすすめ。(注1) 食べさせ方に工夫が必要。
酸性飲料(スポーツドリンク、酸性のジュース、ヨーグルト、乳酸菌飲料)	★	くすりによっては、 酸性のものにふれると、苦味を強く感じるもの がある。

※これらの評価は、各メーカーの資料をもとに作成しました。お子様の味覚によっては該当しない場合もあります。

注1：中性のため、抗生物質の苦みが出にくい製品になっています。

(例：おくすり飲めたね チョコレート味(龍角散)、お薬じょうず服薬ゼリー いちご味(和光堂))

これは必ず守って!! ～飲み合わせの注意ポイント～

- **ミルクや主食(おかゆ、うどんなど)に混ぜない。**
→ 主食とするミルクやおかゆなどの味が変わり、嫌いになることがある。
- **1歳未満の子にハチミツは注意!!**
→ 腸内細菌叢が未熟なためハチミツに潜んでいるボツリヌス菌から毒素が産生され「乳児ボツリヌス症」が発生する危険がある。
- **抗生物質を粉ミルク、牛乳、乳製品(牛乳に含まれるカルシウム)に混ぜて飲ませる**
→ おくすりの種類によっては、乳製品に含まれるカルシウムと結合して、おくすりの効果が下がってしまうものがある。
- **抗生物質と酸性飲料(酸性のジュース、乳酸菌飲料、スポーツ飲料など)**
→ 酸性飲料などによりおくすりの表面のコーティングが剥がれ、苦みが増すものがある。

カルシウムなど、おくすりの効果を下げちゃう食べ物との組み合わせについては、お気軽に薬剤師にご相談ください♪

